

【研修報告】

令和6年度 相談支援従事者現任研修

● e ラーニング 【 R6. 11. 12～11. 18 実施 】

(3 科目 6 講義 動画視聴・振り返り・評価シート記入)

- ・障害福祉の動向に関する講義
- ・本人を中心とした支援におけるケアマネジメントおよびコミュニティソーシャルワークの理論と方法
- ・事例研究及びスーパービジョンによる人材育成の理論と方法

※事前課題：事例報告書・ニーズ整理票

● 前期講義・演習 【 R6. 12. 17 実施 】

(講 義)

「個別相談支援とケアマネジメント」

医療法人全隆会 指宿ライフサポート 主任相談支援専門員 上田 繁之 氏

○相談支援の目的・基本的視点の振り返り

○相談支援のプロセスや意思決定支援の展開のポイントについて

(演 習)

☐ 個人ワーク (セルフチェックシート)

☐ 事例報告・検討 (グループワークにて実施)

- ・「検討したいこと、どのように支援をしてきたか」を重点に報告
- ・意思決定支援の確認や検討したいことに対して具体的な支援方法をグループで検討

● 中期講義・演習 【 R7. 1. 24 実施 】

(講 義)

「相談支援に求められるチームアプローチ (多職種連携)」

有限会社 アシスト 地域生活支援事業所アシスト 主任相談支援専門員 深川 弥寿代

○相談支援専門員の実践するチームアプローチは一義的に本人中心支援を推し進めるために存在する

○連携「すること」が目的ではなく、連携することによりチームで支援していくことが大切

(演 習)

☐ 個人ワーク (セルフチェックシート)

☐ 事例報告・検討

- ・チームでの支援方針、チームアプローチで困っていること、地域資源 (人)、社会資源 (人) との関係性、担当者会議の開催状況等について報告
- ・チームでの意思決定支援の確認やチームアプローチで困っていること、支援方針の立て方等について検討
- ・インターバルの整理 (地域の相談支援体制や (自立支援) 協議会についてグループで共有

● 後期講義・演習 【 R7. 2. 21 実施 】

（ 講 義 ）

「人材育成のためのスーパービジョン 考え方と進め方」

「地域をつくる相談支援（コミュニティワーク）の実践」

社会福祉法人愛誠会 相談支援事業所星の園 主任相談支援専門員 潤 俊司 氏

- ・ GSV を実施することで、気づきの共有から参加者それぞれのケースへ応用することができる
- ・ 制度やサービスありきでなく、可能性を導き出す力として GSV の活用を行っていく

（ 演 習 ）

□ 「地域の資源調査票」を使用しグループワーク

- ・ グループ内のメンバー各自、利用者からみた地域資源、地域アセスメントの視点について気づいたことを共有
- ・ 他の地域にあり、自分の地域内資源、気になる資源などを共有

□ 「相談支援体制について」「協議会について」グループ共有実施

□ 「選定事例を使った地域支援の展開」グループワーク

- ・ 事例を通じた地域支援へ展開や協議会などを通じた市町への提言を含めた発想を焦点とし、選定事例へのアイデアを抽出

（ ま と め ）

□ 地域支援のはじめの一步として・・・

- ・ 本人を通して地域を見ようとする意識

「地域とのつながり」「人との関係」「地域資源の活用状況（アクセルできているか、しやすいか等）にも着目する

- ・ 地域の状況（強みや課題）を地域で共有する意識

相談支援のプロセスで確認した地域課題を「基幹相談支援センター」等に相談しともに整理し競技かいを活用した検討へとつなげていく